

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	新ひだか児童養育相談センター		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日	～	令和7年3月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日	～	令和7年3月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月10日	～	令和7年3月19日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先に求められる支援が実施できている	訪問先の保育時間等も考慮して、打ち合わせながら訪問している	対応職員数が増加すれば充実も図れる
2	対象児に寄り添った支援を行っている	その子の特徴を捉え、その子に必要な点を検討し、園でのつなげられるように努力している	今後もその子の特徴を捉えて、具体的な支援方法に点火していくことを継続する。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	カンファレンスの時間が充分に取れない	訪問先も保育中であるため、カンファレンス時間の確保が難しい。また保護者が就労しているため、面談の時間が取れにくい。	保育時間でのカンファレンス、保護者との面談時間の確保は課題が大きく具体的な対応策が見つからない。
2	保育所等訪問支援事業の担当者不足	職員の絶対数の不足	今後職員の増加が見込めれば本事業も充実すると思うが、現状としては難しい。
3			